

やどろへえ

堀江病院広報誌



Topics

- ② 新年のご挨拶
- ③ 日精協 日本精神科医学会  
学術研修会（作業療法士部門）に参加して
- ④-⑤ クリスマス会
- ⑥ 健康診断と生成 AI
- ⑦ 外来 OT 活動  
永年勤続表彰



## 新年のご挨拶

医療法人佑心會 理事長 細田 能希

あけましておめでとうございます。

今年巳年です。巳が脱皮するのにあやかり再生の年とされているようです。またヘビは、知性の象徴とも言われているようです。そういった巳にあやかっただけの年になればと思います。

さて、昨年は能登地震があったり、南海トラフ地震臨時情報が出たり、災害に備え、否が応でも、避難計画や事業継続計画（BCP）を考えざるを得ない状況となってきております。佑心會としても、日々検討を繰り返しております。その中でも、特に水、電力の確保が課題となります。検討の結果、この度、LPガスで動く非常用発電機を設置することにいたしました。昨年末より設置工事が進んでおり、新年早々には稼働できるようになります。病院で使う全電力を賄うことはできませんが、災害時に、電力の問題で入院診療が継続できないという事態は防ぐことができると考えております。なお、水については15年ほど前に、深井戸を掘っており、旧水道基準は満たす程度の水はあり、緊急時も電力確保ができたことにより揚水が可能となり、トイレ等の使用も可能になると考えております。また、BCPに基づき、非常用の食糧、飲料、備品の確保も行っております。

佑心會としては、日常の医療・福祉の質の向上を図るとともに、非常時にも、「堀江病院で良かった。」と思われる病院を目指していきたいと思っております。

災害といえば、コロナ禍も大変でした。人的交流を制限する必要があり、それまで行っていた、職員の外部研修も中断しておりました。今なお感染症に警戒を続ける必要がありますが、職員の質の向上の観点から、職員の外部研修への参加も再開していこうと考えております。

しかし、なんと言っても、大きな災害がないことが一番です。平穏な日々が続くことを祈念したいと思います。

本年もよろしくお願いいたします。



GENERAC  
SG150 9.0L 150KW

## 日精協 日本精神科医学会 学術研修会 (作業療法士部門) に参加して

OT室 室長 野中

先日松山コミュニティーセンターにて開催された「令和6年度 日精協 日本精神科医学会 学術研修会(作業療法士部門)」(11月21・22日)に参加させていただきました。精神科作業療法関連の研修会が県内で開催されること自体少ないため貴重な機会となりました。研修内容も充実しており、全国の著名な先生をお呼びして精神科作業療法の現状や課題などを分かりやすく語っていただきました。ある先生からは『作業療法の基本は患者様個人に向けた関わり・視点である』との話があり、診療報酬上は集団活動が前提として扱われることが多い「精神科作業療法」においても忘れてはいけない言葉だと再確認しました。またどの講演も作業療法の本質・専門性を理解して運用していく事が大事であることを述べられていたように感じました。近年精神科医療も入院期間が短くなっているため、病院内で行われる従来のレクやクラフト的なプログラムだけに囚われない作業療法を意識する良い機会になったものと思います。また今回の参加は企画・準備など運営する側(実行委員)としての側面もあったため無事終わられるか、参加者の反応は良かったかなど心配しながらの開催でもありました。準備は令和5年から始まり私も4月から合流してお手伝いを行っています(当院からも4名が運営として携わりました)。全国から人を呼ぶため県内の各施設の担当者が工夫して講師の選定やイベント(ご当地の歌などの出し物や地元の名産・観光案内・みきゃんの着ぐるみなど含め)を企画したこともあり、初めて愛媛に来られたという方にも観光都市としての松山・愛媛を研修を通して楽しんでもらえたものと思います(実際その様な感想もいただきました)。ちなみに次回開催は兵庫県・神戸市になります。

最近の研修はコロナ流行以降オンライン形式が定着しつつあります。オンラインは移動や時間的制約もない為便利な面もありますが、実際面と向かって色々な方と交流できた今回の研修は、ちょっとした意見交換などから「全国にも仲間がいる」という感覚で交流の輪が広がりその良さに気付かされた部分もありました(特に全国から参加者が来られていたので各県の色々な話も聞くことができて面白かったです)。研修を終えて改めて横のつながりは必要だなと感じました。

# クリスマス会 開催



## 2病棟



Merry Christmas!! 2病棟中村です。

皆さんはサンタ来ましたか?プレゼント貰いましたか?私は小さい頃に「iPod」が欲しくてサンタさんをお願いしたところ、届いたのは「ウォーリーを探せ」でした。学校で飽きるくらい読んでるし、なんならページ見ただけで3秒あれば見つけれられるほど場所も覚えている。僕は泣き。弟は欲しかった「ラジコン」が届いていたようで大喜び。大人になった今でもウォーリーではなくプレゼントを間違えたサンタさんを探しています。昔話はここまでとして、遂に始まりました2024年クリスマス会。

人前で話すのが苦手ながらOTさんの助けもあり司会を務めさせていただきました。2病棟は「ビンゴ大会」を開催しました。景品は15個。ビンゴした患者様から袋に入った中身がわからない景品を自由に取って頂くシステムになっています。前列にはやる気満々で参加してくださいました患者様、後列にはスタッフに呼ばれたであろう、また、たまたま広場にいて参加に巻き込まれたであろう患者様が10~13人程集まり大会が始まりました。ビンゴって明らかな運ゲーではあるのですが面白いことに後列に座っているビンゴにあまり興味を示していない患者様ばかりビンゴになり、前列にいた、やる気満々の患者様のビンゴは終盤という結果になりました。流行病により歓迎会や忘年会は当院でここ数年行っていないものがあり、ビンゴを久しぶりにしてどこか懐かしい感じがあり、楽しさもあり司会者側としても楽しむことができました。参加していただいた患者様。協力していただいたスタッフの方々、ありがとうございました。



## 3病棟



### クリスマス会に向けて

3病棟では、看護師とOTスタッフ・患者さんが協力してクリスマスに向けて準備をしました。段ボールに緑・黄緑等の色紙を貼り、大きなクリスマスツリーを作りました。そのツリーに、サンタさんと雪だるまの顔と欲しい物を書いて飾りました。みんなそれぞれの思いを込めて、欲しい物やお願い事を書きました。色んな表情をしたサンタさんや雪だるまができ、病棟のシンボルとなりました。Dルームに飾ったため、いつでも楽しいクリスマスを迎える準備が出来ました。また、小さなクリスマスツリーも作りました。小さなクリスマスツリーに、かわいい飾りを付けました。最後に星をつけたら完成です！飾りも本格的な柄の物が多く、紙でできているなんて思えないほどのクオリティーです。小さなクリスマスツリーは、各自のお部屋に飾りました。自室・Dルームがクリスマス一色になりました。クリスマスが待ち遠しくなりました！



## 5病棟

飾り付け完成！



クリスマスプレゼント  
Thank You♡



## 健康診断と生成AI

当院の職場健診は春と夏に2回実施しています。前回の春に実施された健康診断では腹囲の数値等の値に異常が見られたため協会けんぽから特定保健指導の案内がありました。

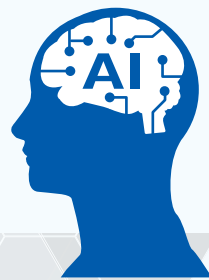
特定保健指導（メタボ健診）の対象者は健診を受けた40歳以上の方のうち腹囲（男性）85cm以上（女性）90cm以上またはBMIが25以上かつ追加リスクである血圧、血糖、脂質の中から1つ以上ある方が対象となっています。生活習慣病の発症リスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、専門スタッフ（保健師、管理栄養士など）が生活習慣を見直すサポートをしてくれます。特定保健指導には、リスクの程度に応じて、動機付け支援と積極的支援がありますが、今回は動機付け支援を受けました。初回の面接では①目標と行動計画の設定をして、②3～6カ月間かけて行動計画の実践を行う。最後に③目標達成度をチェックする。①は対面で行うが②③はアプリなどで行う事が出来ます。保健師さんからは食事、運動に気を付けるようにと指導を受けました。食事は揚げ物、甘いものや、ビールなどは控えるようにと言われました。食べる量も活動に応じた量を摂取しないといけないとアドバイスがありました。確かに活動量に比べてカロリーを取りすぎていた感じはあったと思いました。気づかないうちに生活習慣病というリスクから身を守るためには、食事、運動、睡眠は適切にとるようにしたいです。

今回行った健康診断では体重は少し減らすことが出来ましたが、前回の健康診断とあまり変わらない結果となっていました。

また、ChatGPTも今回活用してみました。生成AIはプロンプト（質問）によっては得たい回答が得ることが出来ない場合もあるので国語力を磨いていかなければなりません。

「健康診断で血圧と肥満が要精密検査と診断されました。医師の立場になってアドバイスを下さい。」とプロンプトを入力してみました。以下回答

血圧や肥満に関する問題は、適切な対策を講じることで改善することが可能です。生活習慣の改善（食事、運動、ストレス管理、睡眠）が中心となり、医師による精密検査やフォローアップも重要です。早期の対応で、健康リスクを減らし、生活の質を向上させることができます。



ChatGPTさんありがとう！参考にさせていただきます。生活習慣の乱れは体だけでなく、心の不調の原因にもなるのでトータルでセルフケアまた、生成AIを活用しアドバイスを貰うこと、必要に応じてラインケアを利用し今後も健康管理を行っていきたいと思います。健診で自分の健康レベルの現在地を知り、今後の生活習慣の改善につなげていきたいです。



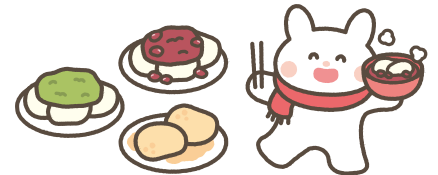
今回伴走して頂いたけんぽ協会愛媛支部の皆様ありがとうございました。

看護部 篠永

## 外来OT活動の様子



12月のOT活動は  
餅つきを行いました。  
沢山のお餅を作りました。



## 令和6年度 永年勤続表彰



定年

1名

30年

1名

20年

2名

10年

3名

令和7年1月14日職域長会議にて長きに亘り堀江病院に勤続され  
その貢献を讃えられ院長より表彰状と記念品が贈られました。

## 屋上看板を改装しました

文字色が青緑から青へ建物完成当時の色に復活。  
LEDも新たに取り付けられて優しい光が明るく照らしてくれています。



## 名札のデザインが新しくなりました

当院では職種によって色をわけています(6色)。色彩心理学ではオレンジは健康、陽気さを、レッドは生命力、情熱を、ピンクは気配り、優しさを、グリーンは癒し、安全を、ブルーは誠実、信頼を、イエローは楽しい、幸せをイメージすると言われています。また左下には病院のロゴを配置しています。以前は原色を使用していましたが、新しいデザインではパステルカラーにしました。



医療法人 佑心會  
**堀江病院**

〒799-2652 愛媛県松山市福角町甲 1582 番地  
TEL089-978-0783 (代表) FAX089-979-1950  
<http://www.horie-hp.jp/>



- 佑心會相談支援事業所
- 共同生活援助 いこいの家

堀江病院 松山

検索



〈交通案内〉  
松山中心部から車で20~30分(松山—北条バイパスからすぐ)  
JR堀江駅から徒歩で約10分  
伊予鉄バス堀江停留所から徒歩で約10分